

# あんしん設定

## 暗証番号について

暗証番号について	154
端末暗証番号を変更する	<端末暗証番号変更> 155
PINコードを設定する	<PIN設定> 156
PINロックを解除する	156

## 携帯電話の操作や機能を制限する

他の人が使用できないようにする	<オールロック> 157
遠隔操作でロックをかける	<遠隔ロック設定> 158
セルフモードを利用する	<セルフモード> 159
個人情報に関する機能を操作できないようにする	<PIMロック> 160
ダイヤルボタンを押して電話をかけられないようにする	<ダイヤル発信制限> 161
サイドボタンの誤動作を防止する	<サイドボタン操作> 161

## 発着信や送受信を制限する

リダイヤル／着信履歴を表示できないようにする	<履歴表示設定> 162
知られたくない電話帳やスケジュールを守る	..... <シークレットモード><シークレット専用モード> 162
送受信メールBOX内のメールにシークレットを設定する	..... <シークレットメール表示設定> 163
送受信メールBOX内のメールを無断で表示できないようにする	..... <メールセキュリティ設定> 164
電話帳に指定機能を設定する	..... <電話帳指定設定> 164
電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する	<非通知着信設定> 166
呼出動作をすぐに開始しないようにする	<呼出時間表示設定> 166
電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する	<登録外着信拒否> 167

## その他の「あんしん設定」について

その他の「あんしん設定」について	168
------------------	-----

## 暗証番号について

FOMA端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作の端末暗証番号の他ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号、iモードパスワードなどがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA端末を活用してください。

### 各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ドコモからお客様の暗証番号をうかがうことは一切ございません。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）やFOMA端末、FOMAカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

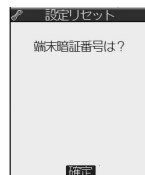
## 端末暗証番号

端末暗証番号は、お買い上げ時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。(P.155参照)

端末暗証番号入力画面が表示された場合は、4～8桁の端末暗証番号を入力し、

**○**を押します。

- 端末暗証番号入力時はディスプレイに「」で表示され、数字は表示されません。
- 間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されたあと、端末暗証番号入力の前の画面に戻ります。正しい端末暗証番号を確認してからもう一度操作してください。



## ネットワーク暗証番号

ドコモeサイトでの各種手続き時や各種ネットワークサービスご利用時にお使いいただく数字4桁の番号で、ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

パソコン向け総合サポートサイト「My DoCoMo」の「My DoCoMo ID/パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。なお、iモードからはドコモeサイト内の「各種手続き」からお客様ご自身で変更ができます。

※「My DoCoMo」「ドコモeサイト」については、取扱説明書裏面をご覧ください。

## iモードパスワード

マイメニューの登録・削除、メッセージサービス、iモードの有料サービスのお申し込み・解約等を行う際には4桁の「iモードパスワード」が必要になります。

(この他にも各情報サービス提供者が独自にパスワードを設定していることがあります)

iモードパスワードは、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。(P.207参照)

iモードから変更される場合は、「i Menu」→「[8]オプション設定」→「□ iモードパスワード変更」から変更ができます。

## PIN1コード・PIN2コード

FOMAカードには、PIN1コード、PIN2コードという2つの暗証番号を設定できます。これらの暗証番号は、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。(P.156参照)

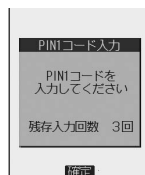
PIN1コードは、第三者による無断使用を防ぐため、FOMAカードをFOMA端末に差し込むたびに、またはFOMA端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の番号(コード)です。PIN1コードを入力することにより、発信および端末操作が可能となります。

PIN2コードは、積算通話料金リセット、ユーザ証明書利用時や発行申請を行うときなどに使用する4～8桁の番号です。

●新しくFOMA端末を購入されて、現在ご利用中のFOMAカードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPIN1コード、PIN2コードをご利用ください。

PIN1コードまたはPIN2コード入力の画面が表示された場合は、4～8桁のPIN1コード/PIN2コードを入力し、**OK**を押します。

- 入力したPIN1コード/PIN2コードは「\_」で表示されます。
- 3回誤ったPIN1コード/PIN2コードを入力した場合は、PIN1コード/PIN2コードがロックされて使えなくなります。(入力可能な残りの回数は「残存入力回数」として画面に表示されます)正しいPIN1コード/PIN2コードを入力すると、残存入力回数が3回に戻ります。

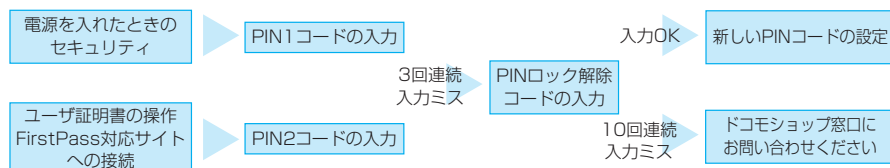


PIN1コードの場合

## PINロック解除コード

PINロック解除コードは、PIN1コード、PIN2コードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。

●PINロック解除コードの入力を10回連続して失敗すると、FOMAカードがロックされます。



## <端末暗証番号変更>

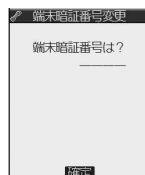


### 端末暗証番号を変更する

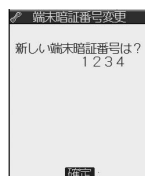
FOMA端末をより便利に使いこなしていただくために、お客様ご自身の各種機能用の端末暗証番号(4～8桁)に変更しておきましょう。変更した端末暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようにお気をつけください。

- 1 **ロック/セキュリティ ▶ 端末暗証番号変更 ▶ 現在設定されている端末暗証番号を入力 ▶ OK**

●お買い上げ時などで、初めて入力する場合は「0000」を入力します。



- 2 **新しい端末暗証番号(4～8桁)を入力 ▶ OK ▶ YES**



## お知らせ

- 本機能の設定により各種機能用の端末暗証番号が変更されます。

## <PIN設定>

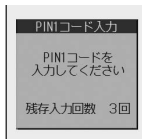
### PINコードを設定する

#### PIN1コード入力設定

FOMA端末の電源を入れたときに、PIN1コードを入力しなければ使用できないように設定します。

- 1 ▶ ▶ **ロック／セキュリティ**▶ **PIN設定**  
▶ **端末暗証番号を入力**▶ ▶ **PIN1コード入力設定**  
▶ **ON・OFF**▶ **PIN1コードを入力**▶

- PIN1コードについてはP.155参照。

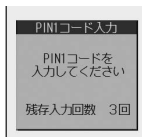


#### PIN1コード変更・PIN2コード変更

PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定しておく必要があります。

- 1 ▶ ▶ **ロック／セキュリティ**▶ **PIN設定**  
▶ **端末暗証番号を入力**▶   
▶ **PIN1コード変更・PIN2コード変更**  
▶ **現在設定されているPIN1コードまたはPIN2コードを入力**  
▶

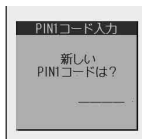
- PIN1コード/PIN2コードについてはP.155参照。



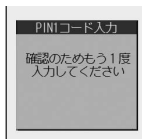
PIN1コード変更の場合

- 2 **新しいPIN1コードまたはPIN2コード（4～8桁）を入力**▶

- 入力したPIN1コード/PIN2コードは「\_」で表示されます。



- 3 **新しいPIN1コードまたはPIN2コードを再入力**▶

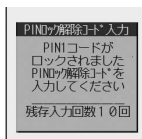


### PINロックを解除する

PIN1コード/PIN2コードの入力が必要な画面で、3回連続して誤ったPIN1コード/PIN2コードを入力した場合は、PIN1コード/PIN2コードがロックされて使えなくなります。その場合は、いったんPIN1コード/PIN2コードのロックを解除して、新しいPIN1コード/PIN2コードを設定する必要があります。

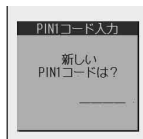
- 1 **PINロック解除コード（8桁）を入力**▶

- PINロック解除コードについてはFOMAご契約時にお渡しするFOMA契約申込書（お客様控え）をご確認ください。
- 入力した解除コードは「\_」で表示されます。

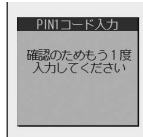


## 2 新しいPIN1コード／PIN2コード（4～8桁）を入力▶◎

- 入力したPIN1コード／PIN2コードは「」で表示されます。



## 3 新しいPIN1コード／PIN2コードを再入力▶◎




### <オールロック>

## 他の人が使用できないようにする

お買い上げ時 解除




オールロックをかけると電源のON/OFF以外の操作ができなくなります。

## 1 ▶ ▶ ロック／セキュリティ▶ オールロック▶ 端末暗証番号を入力▶◎

「」と「オールロック」が表示され、オールロックが設定されます。

- オールロックを解除するには、待受画面で端末暗証番号を入力し、を押します。

### お知らせ


- オールロック中は電話をかけることができません。ただし、緊急通報110番／119番／118番には電話をかけることができます。確認画面で「YES」を選択すると発信します。
- オールロック中は電話がかかってきても着信動作せず、相手には話中音が流れます。ただし、遠隔監視を受けることはできます。
- オールロックは電源を切っても解除されません。
- オールロックの解除に5回続けて失敗すると、FOMA端末の電源が切れます。ただし、再度の電源ONは可能です。
- 通話中や他の機能が動作中は、設定できません。
- オールロック中は、メールやメッセージR/Fの受信は可能ですが、メール受信中またはメッセージR/F受信中、受信結果の画面は表示されません。オールロック解除後に「」「」「」などのアイコンが表示されます。
- オールロック中は、デスクトップのアイコンは表示されません。オールロック解除後に再表示されます。
- オールロック中は、iチャネルのテロップは表示されません。
- オールロック中は、ウェイクアップ画面にiモーションを設定していても、お買い上げ時のウェイクアップ画面が表示されます。


# 遠隔操作でロックをかける

お買い上げ時 OFF

FOMA端末の紛失時などに、登録した許可番号から監視時間内に設定回数電話をかけて、オールロックをかけることができます。

- 









**ロック / セキュリティ**

**遠隔ロック設定**

**端末暗証番号を入力**  

**ON・OFF**

•「OFF」を選択した場合は、設定が終了します。

## 2 以下の操作を行う

項目	内容
許可番号 お買い上げ時 未登録	<p>公衆電話1件を含む3件まで登録できます。</p> <p>▶&lt;未登録&gt;▶電話番号を入力▶▶ (完了)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•変更する場合は、登録済みの許可番号を選択します。</li> <li>•26桁まで入力できます。</li> <li>•「公衆電話」を登録/変更する場合は、 (機能) を押して機能メニューから設定します。 を押しても変更できません。</li> <li>•すでに登録されている許可番号を変更した場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択します。</li> </ul>
監視時間 お買い上げ時 3分 (ON設定時)	<p>▶監視時間 (分) を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•「01」～「10」の2桁を入力します。</li> <li>•設定されている監視時間を変更しない場合は、監視時間を入力せずに を押します。</li> </ul>
着信回数 お買い上げ時 5回 (ON設定時)	<p>▶着信回数 (回) を入力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•「03」～「10」の2桁を入力します。</li> <li>•設定されている着信回数を変更しない場合は、着信回数を入力せずに を押します。</li> </ul>

## 3 (完了) を押す

### お知らせ

•他の機能が動作中は設定できません。

## 許可番号一覧画面の機能メニュー

### 1 許可番号一覧画面▶ (機能) ▶以下の操作を行う

機能メニュー	内容
宛先参照入力	電話帳、リダイヤル、着信履歴から電話番号を呼び出して入力します。(P.230参照)
公衆電話	許可番号に公衆電話を登録します。
1件削除	▶YES
全削除	▶YES

## お知らせ

### <1件削除><全削除>

- 許可番号をすべて削除した場合、「遠隔ロック設定」は「OFF」になり、遠隔操作でロックをかけることができなくなります。

### ■遠隔操作でロックをかける

「許可番号」に登録した電話番号または公衆電話からFOMA端末に電話をかけて、FOMA端末にオールロックをかけます。あらかじめ「遠隔ロック設定」を「ON」に設定しておいてください。

1. 許可番号からFOMA端末に電話をかけ、呼び出し音などを確認して電話を切る
  - FOMA端末がすでにオールロック中だった場合、話中音が流れます。
  - 操作を繰り返して、「監視時間」で設定した時間内に、「着信回数」で設定した回数の不在着信をかけます。
2. 応答メッセージを確認して電話を切る
  - 遠隔ロックが設定された旨のメッセージが流れ、電話が切れます。

## お知らせ

- 遠隔ロックをかける場合は、電話番号を通知して発信してください。
- 登録されている複数の許可番号から着信した場合、最初に着信した許可番号からの着信のみ着信回数として数えられます。
- 「許可番号」に登録した電話番号または公衆電話が着信拒否に設定されている場合も、遠隔ロックの着信回数として数えられます。
- 許可番号からの着信を手動で着信拒否したり、留守番電話サービスセンターや転送先に転送しても遠隔ロックの着信回数として数えられます。ただし、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」を「開始」に設定し、呼出時間を0秒に設定した場合は遠隔ロックの着信回数として数えられません。
- FOMA端末の電源を切った場合や、許可番号からの着信に回答した場合、「伝言メモ」などでFOMA端末が自動的に応答した場合は、着信回数がリセットされます。
- マナーモード中、公共モード（ドライブモード）中でも、遠隔ロックをかけることができます。
- セルフモード中、64Kデータ通信中は、遠隔ロックをかけることはできません。
- 遠隔操作でかけたロックの解除は、通常のオールロックの解除と同じ操作で行います。遠隔操作ではオールロックを解除できません。

## <セルフモード>

### セルフモードを利用する

お買い上げ時 解除


すべての通話、通信機能が使用できないように設定します。

セルフモード中に電話がかかってきた場合、相手の方には、電波が届かないか電源が入っていない旨のガイダンスが流れます。なお、ドコモの留守番電話サービス、転送でんわサービスをご利用の場合、FOMA端末の電源を切っているときと同様にサービスを利用できます。

## 1

  **ロック** / **セキュリティ** ▶ **セルフモード** ▶ **YES** ▶ **OK**

「**self**」が表示され、セルフモードが設定されます。

- ショートカットメニューで  を選択しても「YES/NO」の確認画面が表示されます。
- セルフモードを解除するには、同様の操作を行います。

## お知らせ

- セルフモード中でも緊急通報110番/119番/118番には電話をかけることができます。確認画面で「YES」を選択すると、セルフモードを解除して発信します。
- セルフモード中は、メールやメッセージR/Fの受信も行いません。
- セルフモード中に電話がかかってきても、セルフモード解除後「不在着信あり」のアイコンは表示されません。
- 通話中や他の機能が動作中は、設定できません。

## 個人情報に関する機能を操作できないようにする

お買い上げ時 解除

個人情報を他人が見たり、不正に書き換えられたりするのを防ぐため、以下の機能が使用できないように設定します。(「PIM」とは、「個人情報管理プログラム」を意味します。)

- |             |                   |                |           |
|-------------|-------------------|----------------|-----------|
| ・伝言メモ       | ・FOMAカード (UIM) 操作 | ・バーコードリーダー     | ・遠隔監視設定   |
| ・電話帳        | ・ソフトウェア更新         | ・テキストリーダー      | ・登録外着信拒否  |
| ・プッシュトーク電話帳 | ・パターンデータ更新        | ・静止画*          | ・デスクトップ   |
| ・オート表示      | ・i モード            | ・動画            | ・設定リセット   |
| ・アラーム       | ・ブックマーク           | ・メロディ*         | ・端末初期化    |
| ・スケジュール     | ・i アプリ            | ・キャラ電          | ・メモの再生/消去 |
| ・ToDo       | ・メール              | ・SDオーディオ       | ・赤外線通信    |
| ・自局番号表示     | ・メールメンバー          | ・miniSDメモリーカード | ・ボイスダイヤル  |
| ・音声メモ       | ・えチャット            | ・データリンク        | ・i チャネル   |
| ・動画メモ       | ・チャットグループ         | ・おしゃべり機能       |           |
| ・フリーメモ      | ・カメラ              | ・画像選択          |           |







※お買い上げ時に登録されている静止画・メロディは表示できます。

### 1 ロック/セキュリティ PIMロック 端末暗証番号を入力

「」が表示され、PIMロックが設定されます。

- PIMロックを解除するには、同様の操作を行います。

#### お知らせ

- PIMロックを設定すると、それまでのリダイヤル、発信履歴、着信履歴、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧に残っているデータはすべて削除されます。PIMロック設定以後に発生する発着信データはすべて残ります。
- 通話中や他の機能が動作中は、設定/解除できません。
- PIMロック中は、メールやメッセージR/Fの受信は可能ですが、メール受信中またはメッセージR/F受信時、受信結果の画面は表示されません。PIMロック解除後に「」「」「」などのアイコンが表示されます。
- PIMロック中はデスクトップの貼り付けアイコンを削除できません。また、PIMロック中は、「新着メールあり」「未通知アラームあり」「電話番号」「URL」「メールアドレス」など表示されない「お知らせアイコン」「貼り付けアイコン」がありますが、PIMロック解除後に再表示されます。
- PIMロック中は、FOMA端末を閉じた状態で「」を押して「不在着信」、「新着メール」を確認できません。
- PIMロック中にテレビ電話で代替画像を送信すると、「内蔵」の代替画像が送信されます。
- PIMロック中に「オールロック」を設定すると「」が消え、「」が表示されます。



## <ダイヤル発信制限>

# ダイヤルボタンを押して電話をかけられないようにする

お買い上げ時 解除

ダイヤルボタンでの発信を禁止します。FOMA端末を会社の業務用としてお使いになるときなど、私用電話を防止するために操作を制限します。

### ■実行できない操作

- ・ダイヤルボタンでの発信
- ・着信履歴による発信
- ・初期値設定
- ・電話帳の登録、修正、削除、miniSDメモリーカードからのインポート、赤外線での送受信
- ・Phone To / AV Phone To 機能
- ・Mail To 機能

### ■実行できる操作

- ・電話帳・ボイスダイヤルの呼出発信
- ・リダイヤル、発信履歴による発信

1



ロック / セキュリティ ▶ ダイヤル発信制限 ▶ 端末暗証番号を入力

「」が表示され、ダイヤル発信制限が設定されます。

- ダイヤル発信制限を解除するには、同様の操作を行います。

### お知らせ

- ダイヤル発信制限を設定すると、それまでのリダイヤル、発信履歴、着信履歴、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧に残っているデータはすべて削除されます。ダイヤル発信制限の設定以後に発生する発着信データはすべて残ります。
- ダイヤル発信制限中でも緊急通報110番 / 119番 / 118番にダイヤルボタンで電話をかけることはできます。
- 通話中や他の機能が動作中は、設定 / 解除できません。
- ダイヤル発信制限を設定しているときは、宛先を電話帳から呼び出したときと送信アドレス一覧から呼び出したときのみメールを送れます。
- ダイヤルボタンで入力した電話番号が電話帳に登録されている電話番号と一致した場合でも、発信できません。

## <サイドボタン操作>

# サイドボタンの誤動作を防止する

お買い上げ時 閉じた時有効

FOMA端末を閉じたときにサイドボタン () が効かなくなるよう設定します。かばんの中での誤動作が防止できます。

1



その他 ▶ サイドボタン操作 ▶ 閉じた時有効・閉じた時無効

- 「閉じた時無効」に設定したときは「」が表示されます。

### ■サイドボタンの有効 / 無効を簡単に切り替えるには

を押してを1秒以上押します。

- メインメニューが表示された状態でを1秒以上押すたびに「閉じた時有効 / 無効」が切り替わります。

### お知らせ

- 平型スイッチ付イヤホンマイク (別売) などの外部機器を接続しているときは、本機能の設定に関わらずサイドボタンの機能は有効になります。

## <履歴表示設定>

### リダイヤル／着信履歴を表示できないようにする

お買い上げ時 着信履歴：ON リダイヤル／発信履歴：ON

#### 1 **その他 ▶ 履歴表示設定 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶**

着信履歴..... 着信履歴と受信アドレス一覧の表示を設定します。

リダイヤル／発信履歴... リダイヤル・発信履歴と送信アドレス一覧の表示を設定します。

#### 2 ON・OFF

##### お知らせ

- 「履歴表示設定」の「着信履歴」を「OFF」に設定中は、デスクトップの「不在着信あり」アイコンを選択しても履歴は表示されません。
- 「履歴表示設定」の「着信履歴」を「OFF」に設定中は、伝言メモは再生できません。ただし、音声メモ、テレビ電話伝言メモ、動画メモは再生できます。

## <シークレットモード><シークレット専用モード>

### 知られたくない電話帳やスケジュールを守る

お買い上げ時 解除


シークレットモード、シークレット専用モードで電話帳やスケジュールを登録すると、シークレットデータとなり、通常モードでは呼び出せません。シークレットモードではすべてのデータ、シークレット専用モードではシークレットデータだけを呼び出します。

#### シークレットモードにする

 4  0 

#### 1 **ロック／セキュリティ ▶ シークレットモード ▶ 端末暗証番号を入力 ▶**

「 $S_{ON}$ 」が表示され、シークレットモードになります。


- 電話帳またはスケジュールを呼び出した場合、通常の電話帳またはスケジュールでは「 $S_{ON}$ 」が点灯したままとなり、シークレットデータのときは「 $S_{ON}$ 」が点滅します。
- シークレットモードを解除するには、同様の操作を行うか  を押します。

#### シークレット専用モードにする

 4  1 

#### 1 **ロック／セキュリティ ▶ シークレット専用モード ▶ 端末暗証番号を入力 ▶**




「 $S_{ON}$ 」が点滅し、シークレットデータ登録件数が表示されたあと、シークレット専用モードになります。

- シークレット専用モードを解除するには、同様の操作を行うか  を押します。

##### ■シークレットデータを通常の電話帳・スケジュールに変更するには

シークレットモードまたはシークレット専用モードで、解除する電話帳・スケジュールの機能メニューから「シークレット解除」を選択します。

## お知らせ

- シークレット登録できる電話帳はFOMA端末（本体）の電話帳のみです。FOMAカードの電話帳はシークレット登録できません。
- シークレットモード中に電話帳、スケジュールを登録・修正すると、シークレット登録するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択するとシークレットデータとして登録されます。電話帳の場合は、登録・修正したメモリ番号に登録されているすべての電話番号やメールアドレスがシークレットデータとして登録されます。シークレット専用モード中はシークレットデータとして登録されます。
- シークレットモード、シークレット専用モードでの電話帳・スケジュールの登録、削除などの方法は通常の電話帳・スケジュールと同様です。シークレットデータは、シークレットモードまたはシークレット専用モードにしない限り、呼び出したり、修正、削除、参照できません。
- 電話帳をメモリ番号「000」～「009」にシークレット登録したときは、シークレットモードまたはシークレット専用モードにしない限り、「ツータッチダイヤル」で電話をかけることはできません。
- シークレットデータを呼び出して電話をかけたり、メールを送信したときは、「リダイヤル」「発信履歴」「送信アドレス一覧」には記憶されません。
- シークレット登録した相手が発信者番号を通知して電話をかけてきたときは、「着信履歴」には通知された電話番号が表示されますが、登録されている名前は表示されません。
- シークレットデータには、「電話帳便利機能」「電話帳指定設定」「オート表示」を設定できません。
- 「オールロック」と「シークレットモード」または「シークレット専用モード」を同時に設定している場合、「オールロック」を解除すると「シークレットモード」または「シークレット専用モード」も解除されます。
- 電話をかけた場合や、またはを押してそのまま発信せず待受画面に戻った場合、シークレットモード、シークレット専用モードは解除されます。
- 他の機能が動作中は、設定できません。
- 電話帳/スケジュールの編集、電話帳検索の結果表示中に着信があった場合などはシークレットモード、シークレット専用モードは解除されます。電話帳/スケジュールの画面に戻ったときに操作をすると、端末暗証番号を入力する画面が表示されます。端末暗証番号を入力し、を押すと再びシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定され、操作を続けることができます。

## <シークレットメール表示設定>

### 送受信メールBOX内のメールにシークレットを設定する

お買い上げ時

表示する

シークレット登録した電話帳と一致する送信元/宛先のメール（シークレットメール）を表示するかどうかを設定します。

1



メール設定 ▶ シークレットメール表示設定 ▶ 端末暗証番号を入力

▶  表示する ・  表示しない

## お知らせ

- 「表示しない」に設定していても、シークレットモード、シークレット専用モードではシークレットメールを確認できません。
- 「表示しない」に設定している場合、チャットメンバーにシークレット登録されたメンバーが含まれていると、チャットメンバー全員のチャットメールが表示されません。

## <メールセキュリティ設定>

### 送受信メールBOX内のメールを無断で表示できないようにする


お買い上げ時	すべてチェックなし
--------	-----------

メールメニューの受信・送信・保存BOXにセキュリティを設定します。  
セキュリティを設定したBOX内を表示するときは、端末暗証番号の入力が必要になります。

#### 1 **メール設定** ▶ **メールセキュリティ設定** ▶ **端末暗証番号を入力** ▶ **設定したいBOXにチェック** ▶ (完了)

●  を押すごとに「」と「」が切り替わります。

#### お知らせ





- セキュリティを設定すると、メールメニューの設定したBOXのアイコンに「」が付きます。
- 送信BOX、受信BOXにセキュリティを設定すると、メールアドレスは送信アドレス一覧、受信アドレス一覧に記憶されません。
- 受信BOX内や送信BOX内の各フォルダにもセキュリティを設定できます。(P.248、P.251参照)

## <電話帳指定設定>

### 電話帳に指定機能を設定する

お買い上げ時	すべて解除
--------	-------

#### 指定発信制限

指定した電話番号以外への電話（プッシュトーク）をかけられないようにします。FOMA端末を業務用としてお使いになるときは、私用電話の防止に有効です。音声電話をかけるときは、指定した電話帳を呼び出して()または()を押します。(テレビ電話をかけるときは()、プッシュトーク発信するときは()を押します。) 電話番号は20件まで指定できます。

#### 指定着信拒否

指定した電話番号からの電話（プッシュトーク）がつかないようにします。「電話を受けたくない相手」からの電話だけがつかないように設定できます。発信者側には話中音が流れます。電話番号は20件まで指定できます。相手側が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。「番号通知お願いサービス」と「非通知着信設定」も合わせて設定することをおすすめします。

#### 指定着信許可

指定した電話番号からの電話（プッシュトーク）だけがつかないようにします。「電話を受けたい相手」からの電話だけがつかないように設定できます。電話番号は20件まで指定できます。相手側が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。「番号通知お願いサービス」も合わせて設定することをおすすめします。

## 指定発信制限・指定着信拒否・指定着信許可

#### 1 **電話帳詳細画面** ▶ (機能) ▶ **電話帳指定設定** ▶ **端末暗証番号を入力** ▶

指定発信制限 . . . . . 指定した番号にだけ発信できます。





指定着信拒否 . . . . . 指定した番号からの電話は受けません。

指定着信許可 . . . . . 指定した番号からの電話だけを受けます。

指定転送でんわ . . . . . P.345参照

指定留守番電話 . . . . . P.343参照

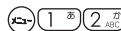
設定された項目に「★」マークが付きます。

- 電話帳に複数の電話番号を登録している場合は、詳細画面で()を押して電話帳指定設定を設定する電話番号を表示します。
- 複数の電話番号に指定発信制限を設定したいときは、指定発信制限を設定したあとに()を押して電話帳の詳細画面に戻り、()を押して設定したい電話番号を表示させて操作を行ってください。  
()を押して待受画面に戻ると追加設定ができなくなります。追加設定をするときは、すでに設定されている電話番号の指定発信制限を解除し、解除した電話番号も含め、指定発信制限を設定し直してください。
- 電話帳指定設定を解除するには、同様の操作を行います。

## お知らせ

- 他の機能が動作中は、設定できません。
- シークレットデータとして登録した電話帳やFOMAカードの電話帳には設定できません。
- 「指定発信制限」を設定中に「PIMロック」を設定すると、すべての発信ができなくなります。
- 「指定着信拒否」、「指定着信許可」を設定中に「PIMロック」を設定すると、すべての着信を許可します。
- 「指定着信拒否」、「指定着信許可」を設定した電話番号を変更／削除すると、設定は解除されますのでご注意ください。
- 「指定発信制限」を設定すると、以下の操作はできません。
  - ・ 指定した電話番号以外の呼び出し、参照
  - ・ 電話帳の登録、修正、削除、miniSDメモリーカードからのインポート、FOMAカードへのコピー
  - ・ ダイヤル発信 着信履歴からの発信
- 「指定発信制限」を設定すると、それまでのリダイヤル、発信履歴、送信アドレス一覧に残っているデータはすべて削除されます。指定発信制限設定以後に発生する発信データはすべて残ります。
- 「指定発信制限」と同時に「オート表示」を利用するには、「オート表示」に指定した電話番号にも「指定発信制限」を設定してください。
- 「指定発信制限」を設定していても、緊急通報110番／119番／118番に電話をかけることはできます。
- 「指定着信拒否」、「指定着信許可」を設定していても、電話をかけることはできます。
- 「指定着信拒否」に設定した電話番号から電話がかかってきたときや、「指定着信許可」に設定した電話番号以外から電話がかかってきたときは、「不着信履歴」に「不在着信履歴」として記憶され、「不在着信あり」のアイコンが待受画面に表示されます。また、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」を「開始」に設定していても発信者側には話中音が流れます。ただし、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」の呼出時間を0秒に設定したときやサービスエリア外、電源を切っているときは、話中音は流れず、「留守番電話サービス」または「転送でんわサービス」になります。このとき、かかってきた電話番号は「着信履歴」に記憶されず、「不在着信あり」のアイコンも待受画面に表示されませんのでご注意ください。
- SMSやiモードメールは、「指定着信拒否」、「指定着信許可」に関係なく受信されます。
- 電話帳に登録されている1つの電話番号に対して、「指定着信拒否」と「指定着信許可」は同時に設定できません。

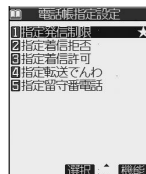
## 電話帳指定設定を確認／解除する



### 1 電話帳指定設定 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶

- 指定発信制限 . . . P.164参照
- 指定着信拒否 . . . P.164参照
- 指定着信許可 . . . P.164参照
- 指定転送でんわ . . . P.345参照
- 指定留守番電話 . . . P.343参照

●設定されている項目には「★」マークが付きます。



<電話帳指定設定画面>

### 2 電話帳を選択 ▶

電話帳指定設定が設定されている電話番号が表示されます。

- 電話番号ごとに電話帳指定設定を解除するには、同様の操作で解除したい電話番号を選択し、を押して「YES」を選択します。

## 電話帳指定設定画面の機能メニュー

### 1 電話帳指定設定画面 ▶ (機能) ▶ 以下の操作を行う

機能メニュー	内容
設定確認	P.165手順2へ進みます。
設定解除	▶ YES <例> P.165手順1の画面から設定解除した場合は「指定発信制限」が設定されている電話帳がすべて解除されます。

## お知らせ

- 他の機能が動作中は、確認／解除できません。

# 電話番号が通知されない着信があったときの動作を設定する

お買い上げ時	通知不可能：許可／通常着信音と同じ 公衆電話：許可／通常着信音と同じ 非通知設定：許可／通常着信音と同じ
--------	---

発信者番号非通知理由によって電話（プッシュトーク）を受ける（許可）か受けない（拒否）かを設定できます。発信者番号非通知理由には「通知不可能」、「公衆電話」、「非通知設定」の3つがあります。

## 1 **ロック／セキュリティ ▶ 非通知着信設定 ▶ 端末暗証番号を入力**

通知不可能... 海外からの着信や一般電話から各種転送サービスを経由しての着信など、発信者番号を通知できない相手から発信した場合

(ただし、経由する電話会社などにより発信者番号が通知される場合もあります。)

公衆電話... 公衆電話などから発信した場合

非通知設定... 発信者の意思により発信者番号を通知しないで発信した場合

## 2 **許可・拒否**

- 「許可」を選択した場合は、P.128手順2へ進み着信音または1モーションを選択します。「通常着信音と同じ」に設定すると、「着信音選択」の「電話」で設定した着信音になります。

### お知らせ

- 「拒否」に設定した場合は、電話がかかってきても着信音は鳴らず、「着信履歴」に「不在着信履歴」として記憶され、「不在着信あり」のアイコンが待受画面に表示されます。また、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」を「開始」に設定していても相手に話中音が流れます。ただし、「留守番電話サービス」、「転送でんわサービス」の呼出時間を0秒に設定したときやサービスエリア外、電源を切っているときは、話中音は流れず、「留守番電話サービス」または「転送でんわサービス」になります。このとき、かかってきた電話は「着信履歴」に記憶されず、「不在着信あり」のアイコンも待受画面に表示されませんのでご注意ください。
- SMSやiモードメールは、本機能に関係なく受信されます。

# 呼出動作をすぐに開始しないようにする

## 1 **着信 ▶ 呼出時間表示設定 ▶ 以下の操作を行う**

項目	内容
呼出動作開始時間 お買い上げ時 呼出動作開始時間：OFF 開始時間：1秒 (ON設定時)	電話帳に電話番号が登録されていない相手から電話（プッシュトーク）がかかってきたときの呼出動作が開始するまでの時間を設定します。ワン切りなどの迷惑電話対策に利用できます。 ▶ ON・OFF ● 「OFF」を選択した場合は、設定が終了します。  ▶ 開始時間（秒）を入力 ● 「01」～「99」の2桁を入力します。 ● 設定されている開始時間を変更しない場合は、開始時間を入力せずに  を押します。
時間内不在着信表示 お買い上げ時 表示する	「呼出動作開始時間」で設定した時間内に切れた着信を着信履歴に表示するかどうかを設定します。 ▶ 表示する・表示しない

## お知らせ

- 呼出動作とは、着信音・バイブレータが動作し、着信／充電ランプが点灯／点滅する動作のことです。
- 電話帳に電話番号が登録されている相手から着信があった場合は、「186／184」を付加して登録されていても、着信と同時に呼出動作を開始します。ただし、PIMロック中やシークレットで登録されている相手からの着信については、本機能の設定に従って動作します。
- 呼出動作開始時間が伝言メモの呼出時間より長いと、呼出動作を行わず伝言メモに移行します。呼出動作を行ってから伝言メモに移行させるには、伝言メモの呼出時間を呼出動作開始時間よりも長く設定してください。留守番電話サービス、転送でんわサービス、オート着信の呼出時間でも同様です。
- 「登録外着信拒否」を「拒否」に設定中は、「呼出動作開始時間」を「ON」に設定できません。

## <登録外着信拒否>

### 電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する

お買い上げ時

許可

電話帳に電話番号が登録されていない相手からの電話（プッシュトーク）を拒否できます。相手側が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。「番号通知お願いサービス」と「非通知着信設定」も合わせて設定することをおすすめします。

1



ロック／セキュリティ ▶ 登録外着信拒否 ▶ 端末暗証番号を入力

▶ 許可・拒否

## お知らせ

- PIMロック中やシークレットで登録されている電話帳の相手から着信があった場合は、この設定に関わらず、着信は拒否されません。
- 「電話帳指定設定」の「指定着信許可」と同時に設定している場合は、「指定着信許可」が優先されます。
- 本機能を「拒否」に設定しているときに、電話帳に登録されていない電話番号から電話がかかってきた場合、「着信履歴」に「不在着信履歴」として記憶され、「不在着信あり」のお知らせアイコンが待受画面に表示されます。また、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」を「開始」に設定していても発信者側には話中音が流れます。ただし、「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」の呼出時間を0秒に設定したときやサービスエリア外、電源を切っているときは、話中音は流れず、「留守番電話サービス」または「転送でんわサービス」になります。このとき、かかってきた電話番号は「着信履歴」に記憶されず、「不在着信あり」のお知らせアイコンも待受画面に表示されませんのでご注意ください。
- 本機能を「拒否」に設定し、「非通知着信設定」の各設定を「許可」に設定しているときは、通知不可能・公衆電話・非通知設定の電話は着信します。
- SMSやiモードメールは、本機能に関係なく受信されます。
- 「呼出時間表示設定」の「呼出動作開始時間」を「ON」に設定中は、「登録外着信拒否」を「拒否」に設定できません。

## その他の「あんしん設定」について

本章で紹介した以外にも、以下のようなあんしん設定に関する機能／サービスがございますので活用ください。

目的	機能／サービス名称	参照先
いたずら電話や悪質なセールス電話などの「迷惑電話」を着信したくない	迷惑電話ストップサービス	P.346
発信者番号を通知してこない電話を着信したくない	番号通知お願いサービス	P.346
電子認証サービスを利用することにより、安全で信頼性のあるデータ通信を行いたい ※FirstPass対応サイトに限ります	FirstPass	P.220
必要な場合にFOMA端末のソフトウェアを更新したい	ソフトウェア更新	P.412
障害を引き起こすデータからFOMA端末を守りたい	スキャン機能	P.416
大量に届くメールの中から、必要なメールのみを受信したい	メール選択受信	P.240
災害が発生した際に i モードを利用して安否情報を登録／確認したい	「i モード災害用伝言板」サービス	「i モード操作ガイド」をご覧ください
メールアドレスを変更したい	アドレス変更	
メールアドレスを忘れてしまったときなどに確認したい	アドレス確認	
指定したドメインからのメールを受信／拒否したい	迷惑メール対策 (受信／拒否設定)	
i モードどうしのメールだけを受信／拒否したい		
指定したアドレスからのメールを受信／拒否したい		
SMSを受信したくない	迷惑メール対策 (SMS拒否設定)	
1日に1台の i モード端末から送信される200通目以降の i モードメールを拒否します	i モードメール大量送信者からのメール受信制限	
一方的に送られてくる広告メールを受信したくない	未承諾広告※メール拒否	
受信するメールのサイズを制限したい	メールサイズ制限	
メール機能の設定状況を確認したい	設定状況確認	
メール機能を一時的に停止したい	メール機能停止	

### お知らせ

- 見知らぬ着信履歴には、おかけ直ししないようご注意ください。特に、相手にお客様の電話番号を通知する設定にしてのおかけ直しは、無用なトラブルの原因となります。
- 迷惑電話を防止する機能を同時に設定した場合の優先順位は、「迷惑電話ストップサービス」→「指定着信拒否」→「登録外着信拒否／非通知着信設定」→「呼出時間表示設定」の順になります。